

高浜市の
ココが知りたい
聞きたい!

まちづくり トーク&トーク 報告

「まちづくりトーク&トーク」では、市役所職員が、市民の皆さんの生活や活動の現場へ出向き、高浜市のまちづくりについて「こんなことが知りたい・聞きたい」といったテーマに基づいて、市の取組状況や課題などに関する説明やまちづくりに関する素朴な疑問などの意見交換を行っています。

今回は、ざっくばらんに話し合う会の皆さんと「防犯・防災について」をテーマに実施。

東海・東南海地震に対しての市の取り組み状況と自分たちの暮らす地域の安全について、「犯罪発生状況」や「被害想定」の資料をもとに、「自助」の大切さを踏まえながら、「防犯対策は大丈夫か?」「地震や津波に対する対策は大丈夫か?」などの意見交換を行いました。

テーマ「防犯・防災について」

実施団体／ざっくばらんに話し合う会 開催日／7月27日 会場／論地町集会場

Q 盗難が発生する時間帯は?
犯罪の種類としては、何がが多いの?

A ●時間帯としては、未明としかわかりませんが、警察は午前0時～4時に多発しているとし、パトロールを強化しています。
●部品狙いや車上狙いといった車関連の犯罪が多く、部品の中で狙われやすいのはカーナビです。

Q 高浜猿投断層と地震との相関は?

A ●高浜猿投断層は内陸直下型で、断層がずれることで地震がおこります。愛知県の被害想定からすると高浜猿投断層による地震が今後30年の間に発生する確率は1%未満となっています。



参加者の主な感想

- ・高取地域は稗田川が流れていることから、特に津波への対策として、家の中の物はできるだけ高い所に置くなど、自分の家の安全対策を一つひとつ進めていきたい。
- ・「高台へ逃げる」など、災害時の対応を家族や隣近所で話し合うことを日ごろから心がけていきたい。
- ・地震による災害発生時、自助で何を真っ先にすべきか。そのためには、身の回りは今のままでよいか。見直しが必要と感じた。
- ・防災対策として、もう一度わが家を点検し、二重三重の心がけをしていきたい。また、隣近所への声かけや通りかかると人へのあいさつもこころがけたい。

「まちづくりトーク&トーク」は、市内で活動している10人以上の団体・グループを対象に、「説明を聞きたい」「意見交換をしたい」という希望テーマに基づき、随時実施しています。詳しくは問い合わせください。

Q 同報無線の拡声器はどこまで聞こえるの?

A ●現在はボリューム3段階のうち「中」で流していますが、緊急放送の場合は、自動で最大ボリュームで音声の流れるようになっており、聞こえる範囲は、概ね半径200m～300mに届くようになっています。また、モーターサイレンがついている拡声器は半径1kmが聞こえる範囲です。ただ、シャッターや窓を閉め切っている場合は、どうやっても聞こえないということもありますので、防災メールシステムや防災ラジオ(*)で補完をお願いすることとしています。なお、防災メールが受信できる環境で未登録の方は、自分や家族を守るためにも、ぜひ、これを機会に登録をお願いします。

(*)平成25年度整備予定



申込・問合せ先 困地域政策グループ ☎52-1111(内線365)